

平成 25 年 7 月 12 日 「VS ウサビ、送橋ゴルフ」

掲載日 : 2013 年 7 月 12 日

平成 25 年 7 月 12 日 「VS ウサビ、送橋ゴルフ」

7 月 7 日のお昼頃

ウサビは送橋地区の旧送橋小学校グラウンドにいました。

ウサビとしては 3 月に森のだんらんの取材以来の久々の送橋小学校。

この日は送橋地区の区長さんからお誘いがあり

地区で開催される「グラウンドゴルフ大会」にウサビも出場することになったのです。

(ウサビは地区行事のお手伝い、大会の選手などにも気軽にご利用ください)

グラウンドゴルフとは、パターに似たクラブを使って行うゴルフに似たスポーツです。

ゲートボールと違って、コースが自由に作成でき、子どもからお年寄りまで楽しく遊ぶことができます。

朝日町内では、このグラウンドゴルフの腕を競うレクリエーション大会が

いくつかのちくで行われています。

(自然観や西部公民館でも遊ぶことができます)



用具一式

そんなわけで、この日はグラウンドゴルフを本気でやる日となったのです。



送橋地区から集まった選手たち

グラウンドゴルフ初挑戦のウサヒ



とりあえず練習をしてみることに





かなり力加減が大切なスポーツです。

(基本的なルールはゴルフと同じですが、旗の下のリングの中にボールを止めなくてははいけません)

先月出場した長井のスポーツゴミ拾いを超える難易度に

ウサヒにも緊張が走ります。

とりあえず、練習はここまでで、開会式スタート



昨年の優勝チーム3班から

優勝カップの返還と、選手宣誓がありました。



この選手宣誓の中で

気になるセリフが飛び込んできました。

「我々、選手一同は、主催者の用意した

意地悪なコースに負けず、正々堂々戦い抜きます！！」



昨年の優勝チーム代表・伊藤氏の気になる宣誓・・・

ウサヒ 「え??意地悪なコース??？」

その意味を、この時はまだウサヒは理解していませんでした。

独特な不安をかかえつつ

ウサヒの先導で準備運動をしました。





良い感じに体もほぐれたところで

送橋グラウンドゴルフ大会がスタートです。

班にわかれて全 12 ホールをまわります。

そして、ウサビはこの時はじめて知ることになるのです

「意地悪なコース」と言われた、今回のコースの全貌を！！

ここで、主なコースの紹介

途中までは土の地面なのに、後半は砂利道。

オーバーすれば、そのまま道路(坂道)に落ちる「第 2 ホール」



ロングホールの道のりがオール砂利道の「第3ホール」

砂利にボールがはじかれる様から「通称・パチンコホール」



カップまであと30センチなのに、まっすぐボールが飛ばない

第4ホールはこの送橋スカイツリーの下



地区のみんなからスカイツリーと呼ばれているけど

携帯電話の電波塔です

この下にホールってどういうこと??

こういうことです。



うまく形容できる言葉が見つからないのが悔しい。

側溝すれすれにコースを作るいやらしさ



強く打ちすぎれば即側溝です。

こんなコースを含めての 12 ホールです。

ウサビ 「いやらしいなんてレベルのコースじゃねえ！！」



送橋式のコース設定に戦慄を感じるウサビ。

しかし、もっと驚いたのは

これを見た時のおばあちゃんの一言

おばあちゃん 「今年はちょっと優しいねえ」

ウサビ 「まじで？ どう見ても、お年寄りや子どもが楽しめる

レクリエーションスポーツの域を超えてるよ。」

おばあちゃん「去年は意図的に置かれた障害物もあったしね(例:ハシゴなど)」

ウサビ「もはやバラエティー番組の領域だね。」



「昨年よりはいくぶんか優しくなった今年の全 12 ホール」

(地区民の証言による)

こうして、曇天と、送橋スカイツリーが見守る中

熱い戦いは始まったのです！！



何度も見ると、確かにスカイツリーっぽい形に見えてきた

とはいえ、さすがに全ホールをこの格好で回るのは

体力的に不可能なので、ここからは中の人でプレーとなりました。



長期戦は着ぐるみに不向き



中の方は、勝つためには手段を択ばないタイプの選手である。

おおかたの予想通り

多くの選手が意地悪なコースに苦しんで行く中。

あらゆる戦略を駆使し

中の方は前半、かなりのスコアで回っていきました。



側面のコンクリートにぶつけることでピンそばまで寄せた 4 番ホール。



ロングホールすべてがラフ(雑草地帯)の 8 番ホールは、軽く浮かせて打つ妙技！

これは、もう優勝できるのでは??

と思ったその時でした……

忘れもしない、あの9番ホールが来たのは……

9番ホールはこちらのロングホールです



はい。なんか、高低差がおかしいですね。

見たものをありのままご紹介しますと、

目の錯覚では断じてありません。

そんな生易しいものではありません。

こうなっています。



高低差 1.5 メートル。

丘の上から校舎すれすれを目指すコースです。

しかも、強く打ちすぎると、コンクリートの段差の魔の手が



あとで、設計者にいろいろ言わなきゃいけないことがあると本気で思った。

案の定、僕はここで大きくスコアを落とすことになったわけで、

こりゃあクレームの一つも入れてやりゃなきゃと思ったのですが…

しかし、

そんな僕が完全に沈黙せざるえない事態が起きてしまいました。

なんと、この第9ホールでホールインワンが2名でたのです…

住民が成せる神業か？！

送橋地区民の実力を目の当たりにした瞬間でした



比較的平坦な場所より、9番でのホールインワンが多い…不思議

こうして、無事？大会は終了～



前半、飛ばしに飛ばした中の人でしたが、最終結果は3位…

1位には3打差もつけられて敗北…これが実力差…

「次は必ず勝つ」と闘志をもやしております。

表彰式では

入賞したみなさんには主催より賞品が贈呈され

ウサヒがうけわたし係をしました。







健闘をたたえあう

最後は、みんなと一緒に乾杯して

大会は無事に幕をおろしました。





送橋地区のみなさん

素敵なお依頼ありがとうございました。

今度はぜひ取材にもいかせてください。

また、各地区の皆さん

これからも町内行事にウサヒをご利用いただければ幸いです。

桃色ウサヒのイベント参加予定

近日参加予定のイベント情報です

7月26日 **ふれあい荘 夏まつり**

ふれあい荘にて18時00分より

8月6日 **花笠まつり 3日目**

宮宿小学校6年生とともに踊ります。